



初開催のフェスの場で、飯縄山をバックに3年ぶりに獅子舞を披露する坂上神楽保存会  
(9月18日 霊仙寺湖芝広場にて)

photo 西村 啓大

## 特集

# iバスに乗ってみた

### 主な掲載記事

- iバスに乗ってみた ..... 2~5
- 題字・挿絵タイトル採用者インタビュー ..... 6
- いづな時空散歩・シリーズ人権・ど〜こだ!? ..... 7
- おじゃまします・あっちこっちこの町 ..... 8
- 公民館掲示板・図書室からなど ..... 9
- スポーツ協会 ..... 10
- はぐくむ ..... 12

「ど〜こだ!?」では、答えを募集しています！ぜひ、ご応募ください!!



「iバスは本当にありがたいです」（iバスに乗るお客さんとバスヘルパーさん）

# iバスに乗ってみた

みなさん、iバスってご存じですか？ 町民なら、みなさんご存じですよ！

でも、乗ったことがある人は限られるのではないのでしょうか。

私たち編集委員も乗ったことがありません。

でも、病院とかスーパーとかに行くと、

年配の方が「iバスの時間が…」と話しているのを耳にしませんか？

そこで、私たちは「iバスに乗ってみよう！」と思い立ちました。

編集委員 高橋 弘之、木賀田 宏之、中村 水和

## 木賀田委員が先陣を切りました！

登録編

9月15日(木) 7時。

町ホームページから「iバス利用登録票」をダウンロード・記入し、役場企画課へメールにて提出。せっかくの機会なので、妻と子も合わせて家族3人分を登録しました。

住所や電話番号など、一般的な情報を記入するだけなので、登録はとても簡単でした。

妻(20代)にiバスについて聞いてみると「名前を聞いたことはあるけれど、よく知らない」とのこと。概要を説明すると「平日のiバスが家まで来てくれるのは便利だねでも車があるし、町中心部へ行くためなら、家から歩いて行けるし、まだ必要ないかなあ。土・日・祝日のiバスコネクトの方が、遠くまで行けるから魅力を感じる」とのことでした。

9月15日(木) 9時頃。

役場企画課から「登録完了」のメール連絡が来ました。「こんなに早く登録完了する

のか!」と思いました。インターネットを利用する人はQRコードからも登録できるようです。

乗車編

9月20日(火) 10時頃、電話にて第2便(10時45分発)を予約。10時35分頃、自宅(坂上区)にバスが到着し、1番目の乗客として乗車。

10時40分頃、平出区で1名乗車(50代女性)。10時45分頃、福井団地区で1名乗車(70代女性)。10時55分頃、飯綱病院で3名全員下車。

車両は14人乗りのワゴン車、車のナンバーは「1127(いいづな)」となっており、遊び心を感じました(ナンバー1127の発案者、誰だろう?全車両なのか?)。

この日の予定は、生後9か月の我が子と一緒に乗車してみようと思っていました。iバスの到着と同時にプリプリッと排泄してしまっただけ、子どもは妻に任せ、やむなく私1人での乗車となりました。

タクシーだと、このような

場面でも運転手さんに少し待ってもらうことに抵抗はありますが、相乗り車両のiバスは、他の乗客が控えていることを思うと、待つてもらうことに気が引けてしまいます。

今回は妻に子どもを任せられましたが、もし私と子どもしか家になかった場合、運転手さんに待ってもらい、おむつ交換をしてから乗車するか、30分ほどの乗車時間のため、おむつ交換せずにそのまま乗車するか、迷うところでした。

10時45分(時間ぴったり)に最終乗車客宅へ到着した時には、運転手さんのプロ意識を感じました。

第1便(9時発のまち行き便)に乗車したい場合、前日までの予約が必要のため、月曜日など休み明けの乗車には不便かな、と感じました。

一方、2便(10時45分発)、3便(13時50分発)は当日30分前まで受付、帰りの便(10時、11時40分、13時10分、14時30分)は当日10分前まで受付可能なため、利用しやすいかな、と思いました。

同乗した利用者の声  
50代女性(運転免許なし)

2年ほど前から利用開始し、月に1~2回ほど利用しています。飯綱病院への通院のために利用することが多く、今日も往復利用しました。iバスを利用する前は路線バスを利用していましたが、バス停まで行かなくていいのはありがたいです。銀行で現金を引き出すだけなど、

時間のかからない停車(寄り道)が可能になるとありがたいと思います。

70代女性

(運転免許なし)

iバス開始時から利用し、月に2回ほど利用しています。

病院、美容院、買い物など、日常生活のために利用しており、今日も往復利用しました。

iバスが始まる前はタクシーを利用していましたが、買い物代よりタクシーの方が高く



ナンバー1127(いいづな)の車両が並ぶバスセンター(長電バス(株)飯綱営業所)

なることもあったため、今は移動費がそこまでかからずありがたいです。通院の際は、2便で行くと、帰りの11時40分がちょうどいいですね。たまに、その時間が過ぎてしまいうこともありますが、急いで帰る必要もないので、タクシーは呼ばず、1本後のiバスの便をゆつくり待つようにしています。

## 中村委員もまずは登録してiバスに乗ってみました

iバスの登録を電話でしました。生年月日、氏名、住所で登録完了。iバス受付センターの方は親切で、あつといふまで簡単でした。

iバス受付センターを訪ねて、受付の相澤さん、山崎さん、金井さんにインタビューしました。

Q 行き先が町中心部となっていますが、どこまで可能ですか？

A 中心部は栄えているところで、病院、歯医者、公共施設などです。

Q 利用者は常連が多いですか？

A 常連の方は多いですが、運転免許を返納された方、引越してきた方や自動車を所有されていない方などが主に利用されています。

Q 運転ができない、高齢者が利用するというイメージですが、そうでない人が乗るとするとどんな方でしょうか

A 中学生、高校生が定期券で通学やお出掛けの際に利

用しています。他には天狗の館に行くときによく利用される方がいます。

早速iバスを予約(2531128)し、バスヘルパーさんが乗車している水・金曜日の3つの運行ルートに乗車しました。

① 芋川方面から発車するまち行き便のこの日の行き先は美容院、飯綱病院、メーラプラザでした。6人の方が乗られていて感想を聞くところ、「車を運転できないからありがたいです」「毎週メーラプラザに運動に来ていたので助かるよ」とのことでした。

② 野村上方面から発車するまち行き便のこの日の行き先は飯綱病院、牟礼駅でした。「もう少し乗り継ぎがスムーズになるように本数が増えたら嬉しいです」とのことでした。

③ お帰り便で東高原の自宅まで乗車した方は「車を運転できないので平日はiバスを利用できてありがたいです。土日にiバスが運行していないので、急に用事が入るときは、動きがとれなくて大変です。土日に何

か交通手段があると助かります」とのことでした。

iバスの運転手さんに大変だと思うことなど伺いたところ、「道が狭いこと。冬は雪かきができず道がふさがっているご自宅のお迎えは大変です。楽に乗せてあげたいです」「バスヘルパーさんが乗車していないときは、降りに苦労するお客さん多いとができないから、水・金曜日はバスヘルパーさんがいてくれて助かるよ」と言っておられました。

運転手さんは、乗客の方が支払いの際に使用する交通系ICカード「KURURU」の残金が少ないと教えてくれたり親切に対応してくれます。運転手さんがスムーズにバスを走らせるためにもiバス受付センターの方の仕事にはきめ細かな気配りがされています。予約時間に家の前に出していない方には、運転手さんから受付に一報が入り、予約された方に電話をして確認します。「バスがまだ来ない」と不安になる乗客の方の電話にも優しく案内をしてくれま

バスヘルパーさんは現在6人おり、乗降の際に杖や買い物袋を持ってくれたり、シルバーカーをバスに乗せたり、シートベルト着用の声掛けをします。見守るお仕事です。バスヘルパーさんにお話を伺いました。

「目的地までの車内は日頃の話や畑の様子話題など、教えていただけることがたくさんあります。乗客の方から元気をいただいています。iバスに乗っていると地域のことを知れて良い時間です」お茶飲み友達に会いに行く時や、食事、遊びに行く時、もっと気軽にiバスを利用してくだら嬉しいです」と言っておられました。

私も一緒にiバスに乗り、乗客の方と会話がはずみ、楽しい道中でした。見慣れた風景でも景色をみて元気になったり、車で話しながら、お互い励まし合う感じが感じられました。バスヘルパーさんによる福祉の力は素晴らしいことを乗車し感じます。

iバスが14時30分で運行が終わることについて、役場企画課公共交通担当者に伺ったところ、「iバスの運行を委



iバスセンターを出発する運転手さん

託している事業者には、小学校の登下校のスクールバスの運行もお願いしています。そのため、iバスの運行時間を変更することは困難ですが、運転手の確保などができれば、運行時間の延長や土曜日の運行なども検討して、iバスの利便性を高めていきたいですね」とのことでした。

iバスに初めて乗車し、自宅から行きたい場所まで乗れるので、もっと気軽に沢山の人が利用してほしいと思います。



お客様からの予約を受ける相澤さん



iバスが時間どおりに運行できるよう対応する山崎さん(左)と金井さん(右)

## 高橋委員は休日に走るiバス コネクトに乗車してみました

土・日・祝日はiバスコネクトが走っています。町のホームページを見ると予約なしで乗車できるようなので、牟礼駅からいづなコネクトEASTまで乗ってみました。

運転手さんと「誰も来なかったら寂しいですね…」なんて言ったら、下り電車で2人やって来ました。長野市にお住まいの20代のカップルです。今日はサンクゼールへワインを楽しむに行くのだそうです。

サンクゼールのホームページにバスのことが書いてあったそうです。でも、改札を出てもどこで乗ったら良いか分からないので駅員さんに聞いて乗車したそうです。

サンクゼールでお見送りをした後は運転手さんと私だけ。壱田原を通っていづなコネクトEASTまで。乗車していて思ったのは、途中にバス停が無いのですが、コンビニとか、他にもバス停を作れば町民の利が増えるんじゃないかと思いました。

運転手さんの話ではiバスで赤塩からコンビニという利用もあるとのことでした。

## 最後に、iバス利用者さん からの提言です。

飯綱東高原にお住まいの玉木さん

のお宅でお話を伺いました。玉木さんは飯綱町に住み始めて6年目とのこと。「私は、iバスって素晴らしいと思います。だって、バス停まで行かなくても玄関まで来てくれるんですから、高齢者にとっては、とってもありがたいことです」。

今日はご近所にお住まいの鳥羽さんも駆けつけてくれました。飯綱町在住21年目だそうです。「私は2軒先に住んでいます。玉木さんとはiバスで知り合いました。よくお見掛けするので、お声を掛けさせてもらったところ、ご近所だったんです。iバスが取り持つ縁でした」。

玉木さんは「普段はマイカーですが、冬は雪も深いので利用しています。公民館の『いづな大学』やメモラプラザに出掛ける時に使います。iバスについては役場に行った時、教えてもらいました。こういう乗り物を用意してくれた飯綱町が大好きなんですけど、残念なところもあるんですよ。それは最終便が14時30分なんですよね。もうちょっと何とかならないかと思っています」。

鳥羽さんも同じ意見でした。「iバスができてとっても感謝しています。週3回ぐらい利用しています。荷物が多い時などとっても助かります。でもね、私はiバスで牟礼駅まで行って、電車に乗って長野駅まで行きますが、14時30分のiバスに間

に合うように帰ってくるには時間が足りません。あと1時間でも遅くなると良いですね。定時定路線バスやナイトワゴンだとバス停までなので、荷物を持って坂を上り家まで辿り着くのがとても大変なんです」。

玉木さんから貴重なご意見をいただきました。「役場の方とお話した時に『iバスに乗ったこと無いんで…』と言われました。確かに乗る機会は無いかもしれませんが、町の政策ですから役場の方も利用してもらいたいと思います。iバスはとっても良いアイデアだと思うので、一人でも多くの人が利用できるよう改善して欲しいですね」。

さらに高齢化社会が進化した時、自動車の運転ができない高齢者が自由に出掛けて、心身の健康を保つため、玄関まで送迎してくれるiバスの重要性が高まっていくと感じました。

(iバスコネクトの運行は、4月～11月です)



休日はiバスコネクトが町外のお客様を案内。町民も乗れますよ!

## 題字・挿絵タイトル採用者インタビュー

創刊100号でお知らせしました公民館報の題字「いづな」とコーナー「あっちこっちこの町」の挿絵タイトルの採用者お二人に、公民館報いづな編集長の西村啓大から賞状と記念品が手渡されました。

お二人に作品に込めた想いなど伺いました。

### 題字「いづな」



原田美哉さん  
(飯綱中学校3年生)

Q 応募のきっかけは？  
中学2年生の春休みに美術クラブの宿題として、館報いづな題字の作品を描きました。

Q 題字に込めた想いは？

住んでいる飯綱町のイメージを入れたかったので、町のホームページを見て有名なものを調べました。町の良いところ

がたくさん出てきました。飯綱町を代表する農産物や飯縄権現などがあり、それを文字の中に描き込みました。1文字目の「い」にはお米、2文字目の「い」は天狗「づ」には桃の花、「な」はりんごを描き、飯綱町のやかさをイメージした文字にしました。

Q 絵を描くことはいつ頃から好きでしたか？  
中学生になってから好きになりました。得意な絵は人物画、自画像です。

Q 将来の夢は？  
絵の仕事ができればいいなと思います。母が保育士をしているので保育士にも興味があります。

Q 町への要望は？  
静かで穏やかなイメージがあります。もっと人が増えたらいいなと思います。

Q 題字に込めた想いは？  
住んでいる飯綱町のイメージを入れたかったので、町のホームページを見て有名なものを調べました。町の良いところ

同席いただいた美術部クラブ顧問の栗津原先生からは、「美哉さんの題字の作品は素敵に描かれました。他のクラ



### 挿絵タイトル「あっちこっちこの町」



近藤理香さん  
(芋川地区)

Q 応募のきっかけは？  
挿絵に応募してみない？と声をかけられて応募しました。Q 絵を描くことはいつ頃から好きでしたか？  
小学生の頃です。絵の上手な友達の真似を始めてからです。母も絵を描くのが上手だったので真似をして描いていました。ドラえもんの漫画をノートに模写したこともあります。

Q 挿絵に込めた想いは？

久しぶりに飯綱町に帰ってきたときに、気持ちが悪くというか「ほっ」とした感じがあって、蝶の表情とゆつたりとした様子を表現しました。斑尾山の頂上からの部分はハート型にしてみました。

ペンタブレットを使用して描きました。写真をトレースして型をとり、少し丸みを帯びた感じを出しました。細かい部分まで描けたのがとても良かったと思っています。蝶の羽の花は自分自身が気に入ったデザインで、以前バレーボールチームのTシャツをデザインした際のものを応用しました。紙面でも綺麗に表わしていただき大変嬉しいです。また子どもたちが「Tシャツの花のデザインと同じだねー」と気づいてくれると嬉しいです。

Q 町への要望は？

以前住んでいた木曾町は粗大ごみが出しやすい町でした。飯綱町は年に2回の粗大ごみの日を待つしかないのですが、片付けたいときに片付かないので、そのうち片付ける気がなくなってしまう。すっきりと暮らせる町になったらいいなと思います。子どもたちが安全に下校できるように、暗い箇所は街灯をつけて欲しいです。



採用の一報を聞いた時には、お二人とも大変嬉しかったと言っておられました。

お二人の作品は、今後10数年間、公民館報いづなの紙面を飾ることになります。

※日程の都合により、館報編集長が代表してお渡ししました。

# いづな時空散歩

Vol.16

## 「関川」と「鳥居川」



苗名滝での学習の様子

身近な川を知るとは、防

災の知恵を育て、水の恵みを理解する上で大切なことです。小学5年生の体験学習として学校から依頼を受け、今年も「関川」の案内をさせていただきます。

関川は新潟県の焼山を源流とし、黒姫山と妙高山の間から高田平野を流れ、上越市で日本海に注ぐ延長約64kmの一级河川です。早朝に牟礼小・三水小を出発し、途中スクールバスで移動しながら、一日をかけて上流から中流、そして海に入るまでの関川の姿の移り変わりを観察します。写真は最初の見学地である苗名滝の様子です。このように川の始まりから終わりまでをいっぺんに観察できる機会は、めったにない貴重な体験です。

ところで、飯綱町には「鳥居川」という一级河川が流れています。子どもたちはどうして鳥居川ではなく、関川を見学するのでしょうか？その理由は、関川には教科書に書いてあるとおり一般的な川の姿の変化がよく現れているのですが、鳥居川には教科書に書いていないような不思議な特徴があるからなのです。順番としては、やはり関川を先に観察しておく必要があるというわけです。では鳥居川の不思議とは…？ 続きは11月12日(土)のいづな歴史ふれあい館歴史講座で。ぜひお楽しみに。

(いづな歴史ふれあい館長 富樫均)

## シリーズ人権めぐりがい

102

2021年3月策定された、第2次飯綱町男女共同参画計画による意識調査では、男女の平等間について、平等になっていると回答した人は42.1%、平等になっていないと回答した人は49.6%

## 世代間で学ぶ男女共同参画

世代になると「男女共同参画社会」という言葉はもうスタンダードでは無くなり、替わる名

は、「自分らしさを認めてくれる社会」「固定概念や偏見で判断されない社会」であり、約6割がジェンダーを表す言葉に違和感を持ち「性別や固定概念で一括りにせずに、その個人に目を向けた言葉を選ぶ」などの結果がみられます。

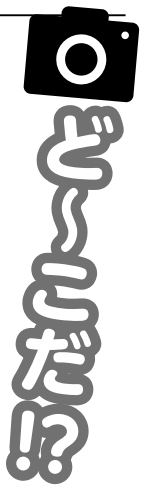
町別の年代別集計結果でも、20代は56%が平等だと思いと回答があり、60代は37.5%が平等だと思いと答えています。世代によって、価値観や思想の相違があることは感じてい

ますが、Z世代から、また次の世代になると「男女共同参画社会」という言葉はもうスタンダードでは無くなり、替わる名

役割分担意識による固定観念が払拭されず、平等意識の定着が進んでいないとの報告があります。

また、ある調査会社のデータでは、Z世代(1990年代中盤から2010年代にかけて生まれた世代)によるこれからの男女共同参画社会の意識

(男女共同参画推進委員 中島和子)



これは、どこから撮った写真でしょう。

ヒント 京楽



答えも募集します!

Photo 飯田

## 101号「ど〜こだ!？」答え

舟石(袖之山地区)

■下のQRコードを読み取ると101号の答えの位置図が表示されます。



正解した方の中から抽選で5名様にみつどんグッズをプレゼントします。皆様のご応募お待ちしております。

応募形式: お好きな様式に、お名前・ご住所・電話番号・答え・公民館報の感想をご記入ください。

応募先: 〒389-1211 飯綱町大字牟礼1989  
飯綱町民会館内館報編集室  
TEL:253-6560 FAX:253-6670  
E-mail:gakushu@town.iizuna.nagano.jp

応募締切: 10月31日(月)

抽選結果: プレゼント発送をもって当選とします。

※なお、お電話での受付は行っておりません。

おじゃま  
しまあ

# あの力カシを探せ!!

## 「爺さんは普光寺」「婆さんは水穴」

吉川 始さん (普光寺中部)



制作した吉川 始さん

最初にこの力カシに出会ったのは、信濃町を車で走っていた時でした。小雨の中、ビバーで草を刈る姿に、お疲れさま、と思った瞬間力カシと分かり、そのリアルさに驚くやら笑っちゃうやら。オマケに隣の立て看板には「爺さんは普光寺」とあり。これは探さねばと車を走らせた所、普光寺中部に爺さんを発見。爺さんの看板には「婆さんは水穴」と明記してありました。こんな楽しいことを仕掛けてくださる方には是非お話しを伺いたいと、辿り着いたのが吉川始さんでした。「あんまり目立ちたくないんだがなあ」と言いながら、笑顔でお話ししてくださいました。

「20数年前に信濃町水穴から飯綱町に移住したんだよ。信濃町に田んぼがあって、その田んぼのために力カシを作ったんだけど、普通の力カシじゃつまらないから、服を着せたりモロコシの髭で髪の毛を作ったり。数年前力カシに持たせたらどうかと友人から壊れたビバーをもらったので、それ以来婆さんはビバーで草を刈ってるんだよ。一昨年末までは2体とも信濃町にいたんだけど、去年2つとも普光寺に持って来ちゃったら、今年信濃町にも欲しいってんで、信濃町と普光寺に1体ずつ置いたってわけだ。毎年何かしらの看板立てるんだけど、今年は何も別々の所に居るから、相方が何処にいるか書いておいたんだよ。」

近所の皆さんが楽しんでくれるから、と作り続けているんです。奥様は「本人が楽しみでやっている」といいます。となので、私は手も口も出しませんよ」とニコニコ。笑顔がとて素敵なご夫妻でした。特にゲーム性を狙って設置された力カシではありませんでしたが、ご本人の意図にかかわらず、楽しませてもらうたのは私だけではないと思います。



普光寺中部に設置されているお爺さん



水穴(信濃町)に設置されているお婆さん

(近藤)



タイトル/近藤 理香

### No.65 本物? 作り物?

写真のカボチャは本物? それとも作り物? 絵本『きょうはハロウィン』を子どもが小さい時に読み、アメリカの町の子どもたちがオバケに仮装し、お菓子をもらいに家々をまわる姿から、ハロウィンが楽しい行事であることを感じていました。



大きいカボチャ (いびづなコネクトWESTにて。隣は栃の実)

ハロウィンはヨーロッパ発祥の祭り、アメリカの民間行事になっています。秋の収穫祭と悪霊祓いを兼ねているといわれ、日本でも、かぼちゃの提灯を見かけます。5、6年前に町内で、初めてとてつもなく大きなカボチャを見たときは驚きました。先日、いびづなコネクトWESTで大きなカボチャに遭遇しました。「これ、ほんもの?」と不思議そうに聞く小さい子がいて、本当にほんもの? 作り物では? と思いました。「でつけえほうがええやき」という或る高齢者の言葉を思い出します。写真のカボチャの隣りは栗ではなく栃の実で、とち餅として美味だそうなんです。

「昨日、『どでカボチャ』と称した大きなカボチャの大会が国内でもあるそうです。植物や自然の神秘を思わずにはいられません。大人も、子どものような心を忘れずに楽しむ気持ちを持ち続けたいものですね。(高野あゆの)



## 第18回元日ジョギング大会のお知らせ

飯綱町公民館では恒例の元日ジョギング大会を開催します。

※なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては中止となる可能性があります。

日 時：令和5年1月1日(日) 午前10時開会

会 場：北信五岳道路 倉井チエーン脱着所(直売所さんちゃん前)

競技種目：4・4キロランニング、2・2キロランニング・ウォーキング

参加費：無料(どなたでもご参加ください)

問合せ：飯綱町三水B&G海洋センター TEL2553-18951

## 2022図書館まつり

期 間：11月5日(土)～11月13日(日)

会 場：飯綱町民会館

今年の図書館まつりは昨年同様に新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら、期間中は来館者みなさん楽しんでいただける企画をご用意してお待ちしています。是非足をお運びいただき、色々な本に触れてみてください。なお、イベントの詳細につきましては、先月配布の広報をご覧ください。

○企画展示 2階視聴覚室

・みんなのおすすめ本コーナー ・俳句と川柳 ・誰にも読まれていない本コーナー

○おはなし会 教養娯楽室・つどいの部屋

11月13日(日) 10時～10時40分

おはなしの会による幼児・小学校低学年向けのおはなし会です。まんが飯綱今昔物語(伝説編)の紙芝居もあります。

○大人向け今昔物語の解説 つどいの部屋

11月13日(日) 11時～12時

小山学芸員による飯綱町の伝説について(小学校高学年以上)

○その他

・本の福袋 ・ブックコートサービス ・読書ノートプレゼント

・福引大抽選会(公民館図書室・飯綱中学校図書館で本を借りると期間中1回福引ができます。ハズレなし)

○ブックリユース(古本市) 1階ロビー

11月5日(土)～11月13日(日)

自分のお気に入りの本を見つけて自由にお持ち帰りください。

問合せ：飯綱町民会館 TEL2553-65600

## 第16回みんなのスポーツ大会

日 時：12月4日(日) 午前9時開会式

会 場：三水B&G海洋センター体育館

競技種目：レクリエーションバレー

参加費：無料

申込方法：小学生以上で1チーム3名以上8名以内(男女問わず)

募集数：先着16チーム

締切日：11月22日(火)

問合せ：いづなスポーツクラブ TEL2553-18951

## 図書室から

### 中学校図書館新着本

○ガラスの顔

フランシス・ハーディング

○恋ふうむ鳥は

澤田瞳子

○わたしたち

落合恵子

○仕掛島

東川篤哉

○この世の果ての殺人

荒木あかね

○夏目狂想

窪 美澄

○首取物語

西條奈加

○レペゼン母

宇野 碧

○ラスト・フレンズ

ヤスミン・ラーマン

○たとえば、葡萄 大島真寿美

○トラからぬすんだ物語

テエ・ケラー

○新 店長がバカすぎて

早見和真

○わたしは「ゼロ弾き」のゴースト

中村 哲

○ウクライナから来た少女ズラータ、16歳の日記

ズラータ・イヴァシコフ

○始皇帝学

鶴岡和幸

○14歳からの精神医学

宮田雄吾

### 公民館図書新着本

★一般図書

★国宝の解剖図鑑

佐藤晃子

○だめなら逃げてみる

小池一夫

○家族が笑顔になる北欧の暮らし方

栗原さやか

○作家刑事毒島の嘲笑

中山七里

○かんむり

彩瀬まる

○家裁調査官庵原かのかん

乃南あさ

○大正女官、宮中語り

山口 幸

○雑草と楽しむ庭づくり

ひきちガーデンサービス

○満月珈琲店のレシピ帖

桜田千尋

○目でみる日本史

岡部敬史

○学校の中の発達障害

本田秀夫

○子どもの食と栄養

児玉浩子

○児童図書・絵本

かえりみち

○ほらふきカールおじさん

すうがくでせかいをみるのな

○ナナはセラピードッグ

世界の市場

○フレディ・イエイツのとんで

もなくキセキ的な冒険

○おさるのゆめ

ジェニー・ピアソン

○ワニのガルド

おーなり由子



一度は見たことがある「国宝」。仏像をはじめ小さな物から建築物・絵画など、それぞれに図を用いて見どころや見方を細かく解説してありますので、今まで何となく見ていた物を興味深く見ることが出来ます。

また、それぞれの国宝物の場所等も紹介していますので、行楽のシーズン、国宝の旅はいかがですか。

■その他新着本

○レッドゾーン 夏川草介

○裂けた明日 佐々木譲

○水たまりで息をする 高瀬隼子

この他、随時新着図書が入っていますので、中学校図書館・公民館図書室へお出かけください。

# 懐かしい顔と再会



8月28日(日)、ふれあいパーク運動場で第6回いづなオープンゲートボール大会が開催されました。コロナ感染症の影響で3年ぶりの開催となりました。参加チームを減らしての開催とはなりましたが、町外より200名ほど参加していただき、開催当初から参加しているチームの皆さんにもお会いすることができホッと安心。大変うれしく思います。

競技者の傾向として比較的年齢の多いかたが多いので、3年という期間はチーム維持という観点からは多大な労力を必要とされたように思います。

当日は程よい曇り空、前日降った雨のおかげでグラウンドもコンディション抜群で3年ぶりの大会を歓迎してくれているようでした。副賞の桃も毎回好評です。来年こそは色々な制限がなく、皆さんに参加していただける大会になることを願います。

## スポーツ協会 試合結果

### ■子どもの部

#### 信濃町小中学生バドミントン大会

期日 7月17日(日)

会場 信濃町総合体育館

○中学生以下女子シングルス

(Aクラス)

1位 西澤 なつ美

○小学生以下男子シングルス

(Aクラス)

2位 北村 悠斗

○中学生以下男子シングルス

(Bクラス)

3位 高野 理巧

○中学生以下女子シングルス

(Bクラス)

3位 山口 日瑚

○小学4年生以下男子シングルス

(Bクラス)

3位 竹内 颯真

第76回上水内少年軟式野球

秋季大会

期日 8月27日(土)

会場 ふれあいパーク野球場

準優勝 飯綱ドリームズ

第29回県小学生バドミントン

選手権大会

期日 9月3日(土)

会場 大田市運動公園体育館

○6年生以下男子ダブルス

4位 北村 悠斗

北村 宏斗

北信越大会県代表権獲得

マルニシカップ第40回長野県

小学生バレーボール大会

北信西ブロック大会

期日 9月25日(日)

会場 三水B&G体育館

○男子の部

準優勝 三水ジュニア

第35回信濃町小学生マラソン

大会

期日 9月25日(日)

会場 黒姫陸上競技場

○1・2年男子

1位 青木 湊介

2位 山田 一心

5位 山下 結都

6位 清水 駿理

○1・2年女子

1位 三ツ井 歩花

3位 原田 倅

6位 眞鍋 七汐

○3・4年男子

1位 藤木 栄哲

2位 宮原 一篤

6位 原旺 伸

○3・4年女子

2位 山田 あこ

4位 中山 幸穂

○5・6年男子

6位 北村 悠斗

○5・6年女子

1位 仲俣 綾乃

2位 三ツ井 柚花

3位 古谷 奈々

4位 本山 結愛

6位 丸山 奈緒子

### ■大人の部

#### 第6回いづなオープンゲート

ボール大会

期日 8月28日(日)

会場 ふれあいパーク運動場

準優勝 南部(小林・富岡・

渡邊・田中・原田・彦坂)

## 事務局の独り言。

スポーツの秋、スポーツ協会各クラブも活発に活動しています。

コロナウイルスがはやり始めて早3年。開催される大会も増えてきたこの頃、大会参加を目指して練習にも熱が入っています。屋外の競技はソーシャルディスタンスが取りやすいので比較的早くから大会が再開したような気がします。

雪の降るころには練習場所が屋内になってしまうので、それまでは外で思いっきり活動して欲しいです。

屋内競技は換気などいろいろ気を付ける課題はありますが、体育館に声が響いているのは気持ちいいことです。行動規制も緩和されてきたので、これからはもっともっと大会も増えることでしょう。

春になることにはきっと、もう少し普通に練習できるようなになっているのではないのでしょうか。

(飯綱町スポーツ協会)

事務局 高橋

アルバムから  
こんにちには⑩

高岡神社秋季大祭  
中宿地区 戦後の再始動

丸山岩雄さん(中宿)

「アルバムからこんにちには」を担当するにあたり、何か面白い写真はないかな?と地区の最年長に相談してみると、戦後間もない頃のとつても貴重な写真を次々と見せてくれました。その中の印象的な1枚。



昭和26年 中宿若衆再スタート(中宿公民館にて)

丸山さんが兵隊さんになり出兵した矢先、終戦を迎え、無事に帰ってこられた時のことを話しながら「これは戦後初めての高岡祭りだよ」と。なんと71年前です。お祭りには最低でも10人ほどが必要のため、戦時中は若い衆が出兵しており、できる人が少なく開催できず、また、戦後すぐには若い衆がなかなか帰ってこられないためお祭りに参加できない年が続いたそうです。

その後、新しく参加する若い衆が徐々に集まり、笛、太鼓獅子舞の担当を新たに決め、昭和26年に再スタートを切った時の記念集合写真です。

「ここ最近ではコロナ禍によりお祭りが開催できず寂しいがお祭りの音色を聞くと当時を思い出してまだワクワクするんだよ!」と楽しそうに話してくれました。(正村)

「俳句」

(飯綱俳友会)

薄化粧したる五岳や冬はじめ

東 奈々子

膝小僧並べて桃の丸かじり

荒川しげの

雑草の内にひっそり月見草

清澤今朝勝

音遙か白雲一本秋の空

高野 修

新涼や愛い数多乗せしのび来る

龍野 由子

桃食めば気高き禪に供えなん

寺島美恵子

弾け散る夕立の魂トタン屋根

中嶋 良秋

梵刹の俳句相撲や秋の蟬

日野 秀静

新涼や焼きたてのパンほのぬくし

前野 泉

草原に新しき道野分かな

田宮 秀英

「短歌」

置物と植木鉢をば取り込みて

敵を待つごと台風を待つ

真夏日も負けずに育ちし夏野菜

捨てることなくキューちゃん漬けに 井澤喜世恵

真夜中に目が覚めなんとメガネして

疲れ切ってる我が身を笑う 宮本ゆき子

検温器の前に立ちたる老婦人

「正常値です」に深くおじぎす 大川けさみ

道 ぼ 人 た

飯綱町に来てからの趣味のひとつに魚釣りをしています。小学生の頃は海なし県に住んでいたもので、近くの川や沼などに、やまべ(オイカワ)や鮎、鮒などを釣りに行っていました。親の影響もあり、中学生頃から鯉釣りを始めました。

最初は父親の後をついて行き、竿や仕掛けも、父の物を借りてしていました。自分で車を運転ができるようになった頃によく、自分の竿、リール、竿盾、センサー等を持つことができるようになったのを覚えて

「そう言えば、今年は一度も一緒に竿を出していないなあ。」

10月に入って禁漁になってしまったので、来年は楽しい釣りを一緒にしたいと思っています。今は魚達も悠々と泳いでいるに違いないから。

(速水)

～飯綱中学校作品紹介～



一年 栗原 千尋さん(1年1組)



二年 笠原 莉梨さん(2年2組)



三年 小林 琉空さん(3年1組)



一年 服田 和佳奈さん(1年3組)



二年 仲俣 悠太さん(2年3組)



三年 遠山 かれんさん(3年2組)



なぜか気になる情景  
「体育館」  
おおかわ さよさん(1年1組)



光と飯綱山  
「ピッカピカの飯綱山、  
明るい飯綱山」  
すわ みのかさん(2年3組)



「私」  
しづさわ はるかさん(3年1組)